総合的な学習の時間指導計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学  年 | ５年 | 単元名 | 見つけよう　広げよう　わたしたちのまちの宝  ～動物園の魅力　発見プロジェクト～ |
| 単  元  目  標  評  価  規  準 | ○動物福祉の考え方と飼育方法とのつながりについて理解し，各教科等の学習で  　習得した技能を生かして課題の解決に向けて取り組むことができる。  （知識及び技能）  ○自分との関わりで課題を見出し，動物園の魅力を批判的・多面的・総合的に  　整理・分析し，他者意識をもってまとめ・表現することができる。  （思考力、判断力、表現力等）  ○動物園の魅力を伝えるために主体的・協働的に取り組むとともに，他者の考えのよさを生かしながら，自分事として参画しようとすることができる。  （学びに向かう人間性等） | | |
| 指  導  時  期 | ○　９月～１１月 | | |
| 施  設  ・  Ｇ  Ｔ  等  の  活  用 | 〇観光おもてなし課（課題づくり）    ○大牟田市動物園（情報収集）  　園長 椎原春一さん  ※動物園を訪問する際は、３年生と時期が重ならないように調整する。 | | |
| 学  習  資  料  等 |  | | |
| 改  善  点  等 | ※１１月は動物園に遠足に訪れる団体が多かったため、日程調整が難しかった。  　９月、１０月で訪問することが望ましい。  ※動物園内に表現物を置かせてもらう際には、広報担当の冨澤さんとの打ち合わせが必要。 | | |
|

単元計画（２０時間）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 段階 | （子どもの思いや願い）　　（学習活動） | | （支援） |
| ９  月  １０  月 | 知る  ４  味わう  ８  伝える  ８ | 「動物園に行ってみたい」と思ってもらえてよかったな。  たくさんの人に魅力を伝えるには、どんな方法があるかな。  どの動物にも①②の取り組みが本当にされていた。これが大牟田市動物園の魅力だ。  調べて分かったことをみんなと交流して、整理したいな。  園長さんや、飼育員さんに話を聞くと詳しく調べられそうだ。  たくさんの人に親しまれる動物園がこれからも続いて欲しいな。  長く続く動物園だけど、どんな歴史があるのだろう。 | 大牟田市動物園について、知っていることを出し合う。  観光おもてなし課からGTを招き、大牟田市動物園の歴史や現状を知り、学習課題を持つ。  ▼  課題を解決するための見通しを立てる。  課題解決の方法を多様に考えている。  　　　　　　▼  自分の課題を調べる。  ・園長 椎原さんのお話  ・それぞれの動物の飼育員さん  　のお話やインタビュー  〈見学の視点〉  ①環境エンリッチメント  ②ハズバンダリートレーニング  〈調べる動物の例〉  ・リスザル　　・キリン  ・ライオン　　・ツキノワグマ  調べたことを整理・分析し、動物園の魅力について話し合う。  ▼  動物園の魅力をたくさんの人に伝える方法を話し合い、まとめる。  〈発信相手の例〉  　・大牟田中央小のみんな  　・地域の方々　・市外の方々  〈発信方法の例〉  　・チラシ　・パンフレット  　・本　・俳句　・動画　など  動物園の魅力を発信する。 | これまでの表現方法を振り返り、たくさんの人に伝えられそうな方法を話し合う場を設定する。  見学して分かった内容について、①②の視点で整理・分析をさせる。  視点をもって動物園見学ができるように、園長さんから動物園で大切にしていることについて話をしてもらうようにする。  来園者数の変化のグラフを提示する。  動物園の歴史に目を向けさせるために、知っていることについて時間軸で整理する。 |